

SkyVisualEditorオンラインセミナー

～第6回 基本編～

Salesforceのルックアップ画面を
使いやすい画面にしてみよう

2014年10月21日（火）

株式会社 **テラスカイ**

TerraSky

本セミナーの目的

SkyVisualEditorの機能および設定方法の紹介を目的としています。

本日のセミナーのご対象者

- Salesforceの**ルックアップ画面をもっと使いやすくしたい**とご検討中のご担当者様
- SkyVisualEditorの**「カスタムルックアップテンプレート」の設定**にお困りのご担当者様

本セミナーのゴール

「カスタムルックアップテンプレート」を使い、画面の作成方法を理解する。

※ SkyVisualEditorの製品概要については以下をご覧ください。
(<http://info.skyvisualeditor.com/>)

SkyVisualEditorのコンテンツについて

SkyVisualEditorの設定ガイドやTipsなどのコンテンツをWebで公開しています。
是非、ご活用ください。

(<http://info.skyvisualeditor.com/developer/beginner/>)



 導入編

SkyVisualEditorを使って、Salesforceをより効果的に活用しよう。

Step1 : 導入しよう

これからSkyVisualEditorを利用し始める方に。

- 全操作方法が記載されたマニュアル → [操作マニュアル](#)
- 基本的な操作方法をご紹介する動画 → [画面開発手順](#)
- はじめてSkyVisualEditorを利用される方は、このスタートアップガイドをご覧ください → [スタートアップガイド](#)

Step2 : 定着化をはかろう

多くのSkyVisualEditorユーザーが活用している画面の作成方法をまとめました。

- [検索画面を作成しよう](#)
- [使いやすいワークフロー画面を作成しよう](#)

Step3 : もっと活用しよう

こんな使い方があったんだ！という、SkyVisualEditorの一步進んだ利用方法をお伝えします。

- [SkyVisualEditorの便利な機能 その1](#)

1. カスタムルックアップ画面とは

2. カスタムルックアップ画面の作成方法

3. 作成した画面をつかってみよう

※ 本セミナーの詳細な内容は以下操作マニュアルをご覧ください。

(https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf)


※ 当資料のロゴや設定画面はSalesforceのバージョンアップによって変更する可能性があります。

1. カスタムルックアップ画面とは

2. カスタムルックアップ画面の作成方法

3. 作成した画面をつかってみよう

カスタムルックアップ画面とは

カスタムルックアップ画面とは、Salesforceのルックアップアイコン（）をクリックした際に表示されるルックアップ画面に対して、以下の機能を拡張できる画面です。

- テキストの検索だけでなく、選択リストによる絞り込み
- 単一のレコードだけでなく、複数のレコードを呼出し元画面へ一括で取り込む
- ルックアップにて表示されるレコード一覧に対して、デフォルトでの絞り込み条件の指定

今回は上記3つの特徴について実際のデモを交え、設定方法を解説いたします。

Salesforce標準のルックアップ画面との違い

▼ 呼出し元画面

▼ 顧客情報

取引先名 

見積先住所(都道府県)

見積先住所(市区群)

見積先住所(町名番地)

検索

検索...

検索 名前 すべての項目

最近参照した商品マスタ

商品マスタ [23] 私の表示項目

商品コード ↑	商品名	カテゴリ	定価	原価	在庫	有効
P-1000	商品A	Xシリーズ	¥100,000	¥50,000	50	✓
P-1001	商品B	Xシリーズ	¥120,000	¥70,000	40	✓
P-1002	商品C	Xシリーズ	¥200,000	¥150,000	55	✓
P-1003	商品D	Xシリーズ	¥130,000	¥100,000	10	✓
P-1004	商品E	Xシリーズ	¥300,000	¥200,000	17	✓
P-1005	商品F	Xシリーズ	¥100,000	¥50,000	40	✓
P-1006	商品G	Xシリーズ	¥80,000	¥50,000	100	✓
P-1007	商品H	Xシリーズ	¥90,000	¥60,000	120	✓
P-1008	商品I	Yシリーズ	¥200,000	¥130,000	50	✓
P-1009	商品J	Yシリーズ	¥250,000	¥180,000	60	✓

▼ 検索条件

カテゴリ --なし-- 区分 --なし--

商品コード 商品名

1/1 25 件数:23

	カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	B	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
<input type="button" value="選択"/>	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓

▲ Salesforce標準の高度なルックアップ画面

▲ SkyVisualEditorで作成したルックアップ画面

カスタムルックアップ画面におけるFAQ

1. カスタムルックアップ使用するユーザの権限について

カスタムルックアップ画面を使用する準備として、SkyVisualEditorパッケージに含まれている以下2つのカスタムオブジェクトのアクセス権限が各ユーザのプロファイルに付与されているかをご確認ください。

- SkyEditorDummy
- SearchCondition

2. カスタムルックアップ画面を呼び出す呼出し元画面について

カスタムルックアップ画面を呼び出すための呼出し元画面として、Salesforceの標準画面を指定することはできません。

呼出し元画面はVisualforceページである必要がございます。

もちろん、SkyVisualEditorで作成したVisualforceページでも構いません。

3. カスタムルックアップ画面で表示できるレコード件数について

カスタムルックアップ画面で表示するマスタレコード数が多い場合に、Salesforceのガバナ制限によりカスタムルックアップ画面がエラーになることがあります。

その他の詳細な内容については、操作マニュアルをご覧ください。

(https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf)

1. カスタムルックアップ画面とは

2. カスタムルックアップ画面の作成方法

3. 作成した画面をつかってみよう

カスタムルックアップ画面の作成方法

以下は、SkyVisualEditorでカスタムルックアップ画面を作成する際の流れです。
本日は以下手順にそって、カスタムルックアップ画面の作成方法をご紹介します。

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後の設定

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後の設定

1. オブジェクト（テーブル）の選択

SkyVisualEditorスタジオへのログイン後、メニューエリアの[ファイル]-[新規]をクリックし、レイアウトマネージャより、「[テンプレート]カスタムルックアップ」を選択します。ルックアップ画面を作成したいオブジェクトを選び、必要に応じてVisualforceページ名を設定し、[OK]をクリックします。今回は、商品マスタのルックアップ画面を作成したいので、[商品マスタ]というカスタムオブジェクトを選びます。



※ SkyVisualEditorスタジオへのログイン方法は、以下をご覧ください。
(<http://www.terraSky.co.jp/document/download/skyvisualeditor-web1.php>)

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ

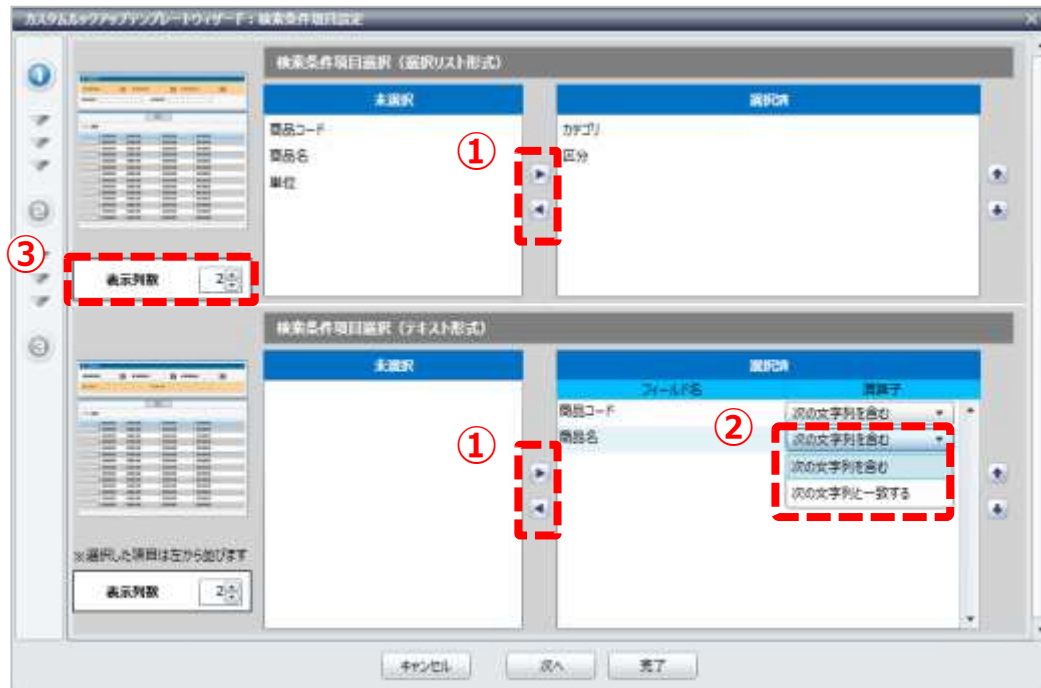


7. デプロイ後の設定

2. 検索条件項目の設定

レイアウトマネージャにて「[テンプレート]カスタムルックアップ」を選択すると、カスタムルックアップ画面を作成するウィザード画面が表示されます。

画面上部にて、選択リスト形式で参照先（ルックアップ先）のレコードを絞り込む項目を設定できます。（①）画面下部では、Salesforceの標準のルックアップ機能と同じくテキストで絞り込む項目を設定できます。（①）テキストでの絞り込みには、完全一致である「一致する」と、部分一致である「含む」を選択できます。（②）また、検索条件を表示する列数を③より選択できます。



1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後の設定

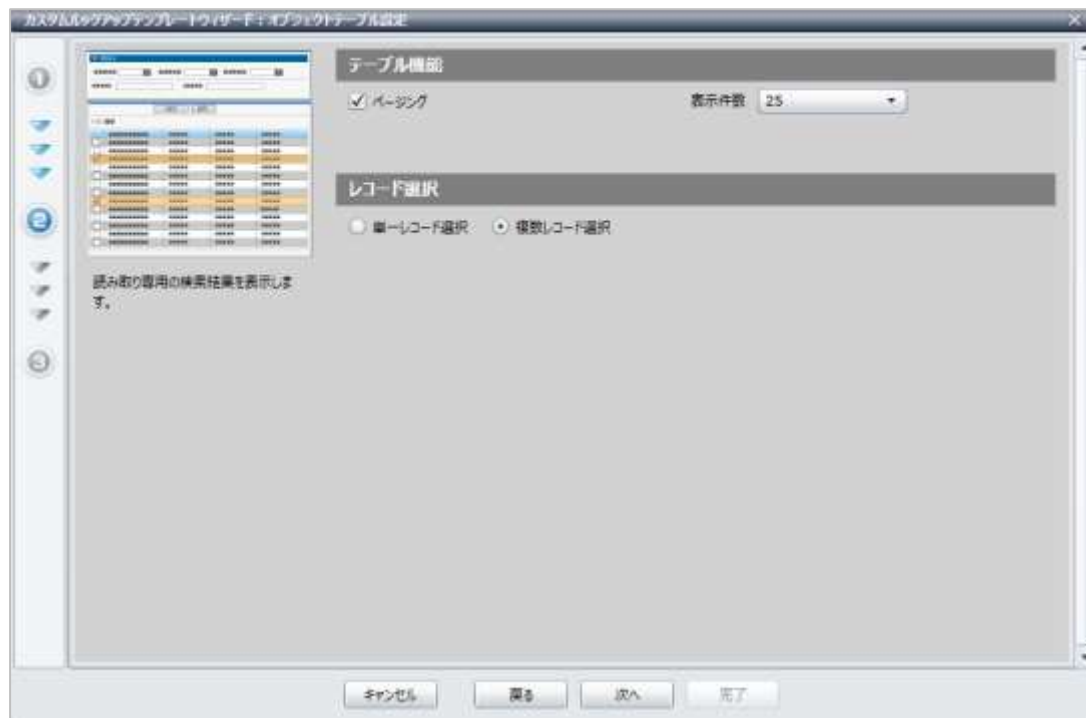
3. 検索結果テーブルの設定

次に、検索結果を表示するテーブルの設定します。

テーブル機能としてページングの設定ができます。また、参照先（ルックアップ先）のレコードを選択する際に、単一レコードのみを選択と複数レコードの選択を設定できます。

単一レコード選択はSalesforce標準のルックアップ機能と同じく、1つのレコードを取得する際に利用します。

複数レコード選択は、販売見積の明細を作成するときなど複数のレコードを一括で作成したい際に利用します。



3. 単一レコード選択と複数レコード選択について

単一レコード選択画面は、下記左の画面キャプチャの通り、[選択]ボタンが各レコードにあり、[選択]ボタンをクリックすることで対象レコードを選択できる画面です。

複数レコード選択画面は、下記右の画面キャプチャの通り、レコードを複数選択するためのチェックボックスがあり、複数選択したレコードに対して、[選択]ボタンをクリックすることで複数のレコードを遷移元の画面に追加できる画面です。

▼ 単一レコード選択画面

カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効	
選択	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
選択	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
選択	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
選択	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
選択	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
選択	Xシリーズ	B	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
選択	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
選択	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓
選択	Yシリーズ	D	P-1008	商品I	¥200,000	¥130,000	50	✓
選択	Yシリーズ	D	P-1009	商品J	¥250,000	¥180,000	60	✓
選択	Yシリーズ	D	P-1010	商品K	¥300,000	¥150,000	40	✓
選択	Yシリーズ	E	P-1011	商品L	¥200,000	¥130,000	30	✓

▼ 複数レコード選択画面

カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効	
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1008	商品I	¥200,000	¥130,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1009	商品J	¥250,000	¥180,000	60	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1010	商品K	¥300,000	¥150,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	E	P-1011	商品L	¥200,000	¥130,000	30	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	E	P-1012	商品M	¥180,000	¥110,000	28	✓

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ

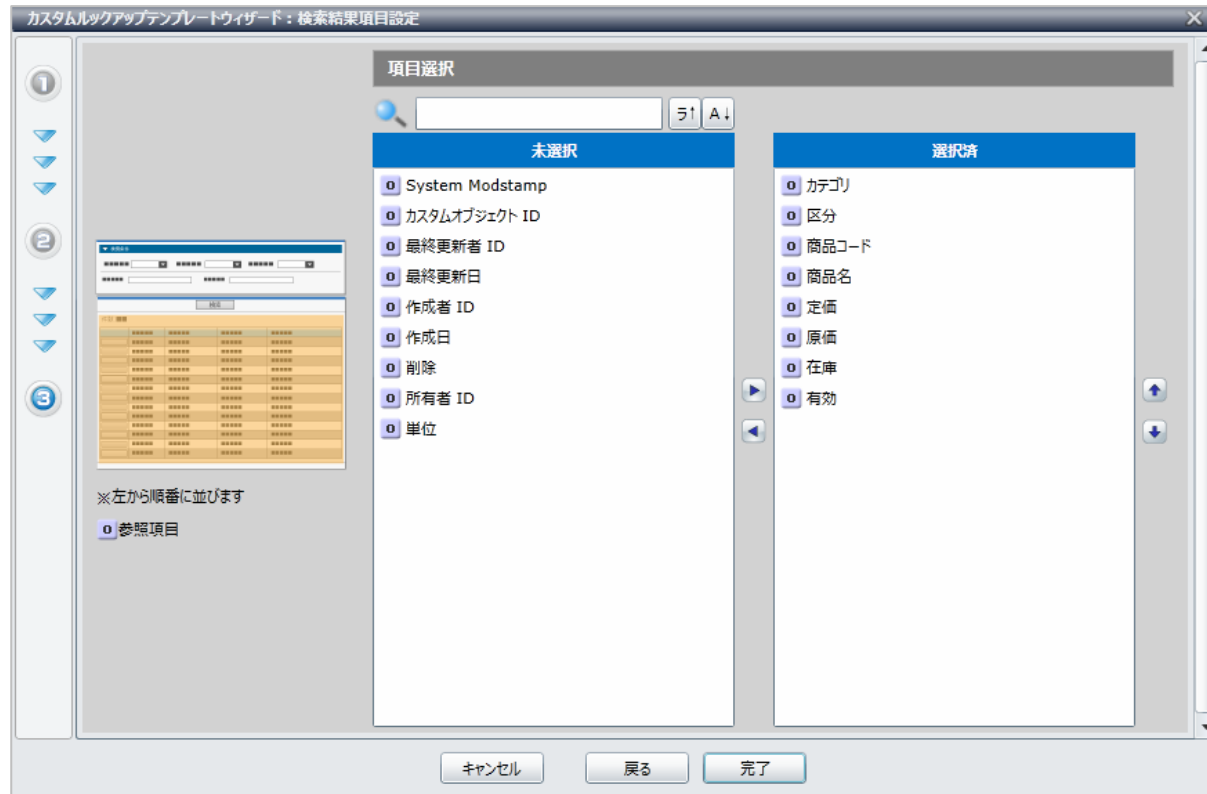


7. デプロイ後の設定

4. 検索結果項目の設定

最後に、検索結果テーブルのヘッダーに表示する項目を選択します。
選択の方法は、検索条件の項目の設定時と同じです。

検索結果項目の設定後、[完了]をクリックし、カスタムルックアップ画面の作成は完了です。



4. 検索結果項目の設定（設定した画面の確認）

設定した検索条件、検索結果が反映されたカスタムルックアップ画面が表示されます。再度、検索条件、検索結果の項目を設定する際は、メニューエリアの[ウィザード]より[ウィザードに戻る]を選択します。

作成したカスタムルックアップ画面は、右のプロパティエリアより詳細な設定を追加できます。次のページ以降で、設定可能な機能の一部をご紹介します。

The screenshot shows the Sky Visual Editor interface. The top menu bar includes 'ファイル', '外部連携', 'ウィザード', 'ツール', and 'ヘルプ'. The 'ウィザード' menu is open, showing 'ウィザードに戻る'. The main area is divided into '検索条件' (Search Conditions) and a table of search results. The '検索条件' section has fields for 'カテゴリ', '区分', '商品コード', and '商品名'. The table has columns for 'カテゴリ', '区分', '商品コード', '商品名', '定価', '原価', '在庫', and '有効'. A red dashed box highlights the 'メニューエリア' (Menu Area) and the 'プロパティエリア' (Property Area) on the right. The 'プロパティエリア' shows settings for 'ページプロパティ' (Page Properties) and '拡張プロパティ' (Extended Properties).

メニューエリア

プロパティエリア

カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効
[カテゴリ:Category__c]	[区分:Classification__c]	[商品コード:Name]	[商品名:Product_nar]	[定価:List_price__c]	[原価:Purchase_pric]	[在庫:Stock__c]	<input checked="" type="checkbox"/>

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後の設定

5. カスタムルックアップ画面の詳細設定（項目幅の指定）

検索条件、検索結果に配置された項目の横幅は自由に指定することができます。
幅を指定したい項目をマウスクリックにて選択し、右部のプロパティエリアの[幅指定有り]のチェックボックスをONにすることで幅をピクセル単位で設定できるようになります。



The screenshot shows the SkyVisualEditor interface. On the left, there is a search condition panel with fields for 'カテゴリ' (Category), '区分' (Classification), '商品コード' (Product Code), and '商品名' (Product Name). Below this is a search results table with columns: 'カテゴリ', '区分', '商品コード', '商品名', '定価', and '原価'. The '商品名' column is highlighted with a red dashed box and a circled '1'. On the right, the 'outputField' property panel is open, showing a table of properties. The '幅指定有り' (Specify width) checkbox is checked, and the '幅[px]' (Width [px]) field is set to 200. This section is also highlighted with a red dashed box and a circled '2'. A circled '3' points to the 'テキスト' (Text) section of the property panel.

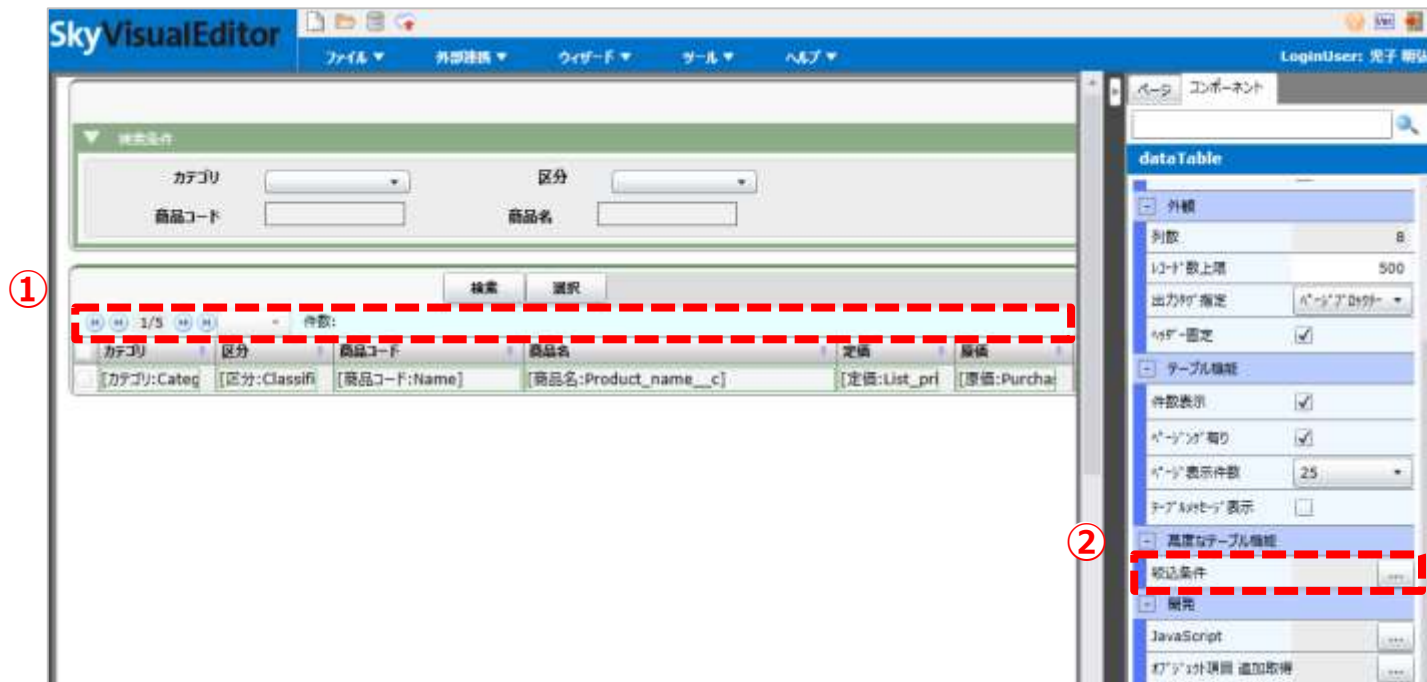
※ その他の詳細設定については、第2回「検索画面を作成しよう」などにも記載しております。是非ご参照ください。
(<http://www.terraSky.co.jp/document/download/skyvisualeditor-2-1.php>)

5. カスタムルックアップ画面の詳細設定（高度な設定）

カスタムルックアップ画面で検索した際に表示されるレコードに対して、デフォルトで条件を絞り込んだり、表示されるレコードのデフォルトのソート順を指定できます。

設定方法としては、まず①のデータテーブルを選択します。

次に、画面右側の[コンポーネント]タブ内の[高度なテーブル機能]-[絞り込条件]を選択します。(②) 選択しますと、[テーブル条件指定ウィザード]が出てきますので、[表示条件指定（設定）]を選択し、[次へ]をクリックします。



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定（検索条件）

P.23の[表示条件指定（設定）]を選択し、[次へ]をクリックしますと、以下の[テーブル条件指定ウィザード]が表示されます。画面上部の[検索条件]で、カスタムルックアップ画面で検索した際に表示されるレコードをデフォルトで絞り込むことができます。

例えば、商品マスタのうち、有効のチェックボックスにフラグがついているもののみを表示させる場合は、検索条件の[追加]ボタンよりレコードを追加し、項目を「有効」、値を「true」、演算子を「次の文字列と一致する」を選択します。[完了]ボタンを押下して、設定は完了です。

テーブル条件設定ウィザード

▼ 検索条件

追加	No.	項目	参照先項目	演算子	値
削除	1	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		次の文字列と一致する	true

検索条件ロジック 1

▼ ソート条件

追加	項目	並び順	NULL値の位置
----	----	-----	----------

キャンセル 戻る 完了

5. カスタムルックアップ画面の詳細設定（ソート条件）

次に、カスタムルックアップ画面に表示するレコードに関して、デフォルトのソート条件を指定します。例えば、商品コードに対してデフォルトで昇順に指定したい場合は、下記画面キャプチャ下部の[ソート条件]の[追加]より条件を追加いただき、項目に「商品コード」、並び順を「昇順」、NULL値の位置を指定いただき、[完了]をクリックします。以上、ソート順の指定は完了です。

テーブル条件設定ウィザード

▼ 検索条件

追加	No.	項目	参照先項目	演算子	値
削除	1	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		次の文字列と一致する	true

検索条件ロジック 1

▼ ソート条件

追加	項目	並び順	NULL値の位置
削除	商品コード	昇順	終端

キャンセル 戻る 完了

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



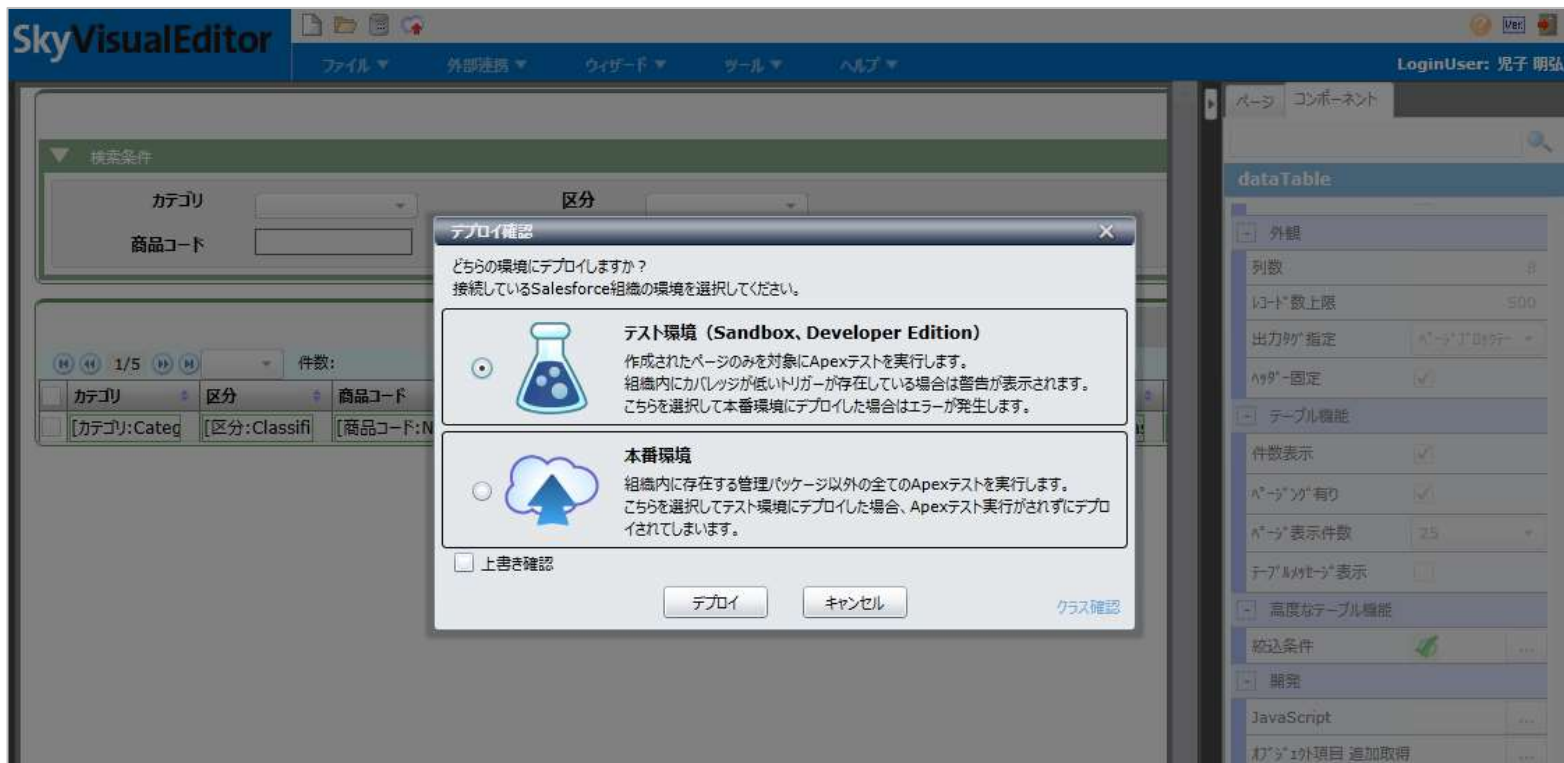
6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後の設定

4. 作成した画面のデプロイ

メニューエリアの[ファイル]より、[デプロイ]をクリックします。
Sandbox環境やDeveloper Editionに画面を生成する場合は[テスト環境]を、
本番環境へ直接デプロイする場合は、[本番環境]を選択し、[デプロイ]をクリックします。



4. 作成した画面のデプロイ

デプロイが完了しますと、[ページを開く]というリンクが表示されますので、クリックします。
Studioでデザインした画面を、Salesforceで確認できます。
以上で、画面のデザインは完了です。

▼ 検索条件

カテゴリ 区分

商品コード 商品名

1/1 25 件数:23

<input type="checkbox"/>	カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1008	商品I	¥200,000	¥130,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1009	商品J	¥250,000	¥180,000	60	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1010	商品K	¥300,000	¥150,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	E	P-1011	商品L	¥200,000	¥130,000	30	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	E	P-1012	商品M	¥180,000	¥110,000	28	✓

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. カスタムルックアップ画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後の設定

6. デプロイ後のSalesforceの設定 (Visualforceページアクセス/Apexクラスの有効化)

SkyVisualEditorで作成したページは、Salesforceで画面を利用するプロファイル毎にVisualforceページ/Apexクラスのアクセスを有効化する必要があります。

Salesforceのユーザメニューより、[設定]-[管理者設定]-[ユーザの管理]-[プロファイル]を選択し、作成したページを有効化したいプロファイルをクリックします。

プロファイルページの「有効なVisualforceページ」、「有効なApexクラス」の[編集]より、有効化したいページとクラスを選択し、[保存]します。

The screenshot shows the Salesforce user profile configuration page for a '標準 Platform ユーザ' (Standard Platform User). The left sidebar contains navigation options, with 'プロファイル' (Profiles) selected. The main content area shows the '有効な Visualforce ページ' (Enabled Visualforce Pages) section, which currently lists no pages. A red dashed box highlights the '編集' (Edit) button, with a red arrow pointing to the right-hand window.

The right-hand window is titled 'Visualforce ページのアクセスを有効化' (Enable Visualforce Page Access). It features a '保存' (Save) button and a 'キャンセル' (Cancel) button. Below the buttons, there are two columns: '利用可能な Visualforce ページ' (Available Visualforce Pages) and '有効化された Visualforce ページ' (Enabled Visualforce Pages). The 'Available' column contains a list with 'account_webseminar_vue'. The 'Enabled' column is currently empty. Between the columns are '追加' (Add) and '削除' (Remove) buttons.

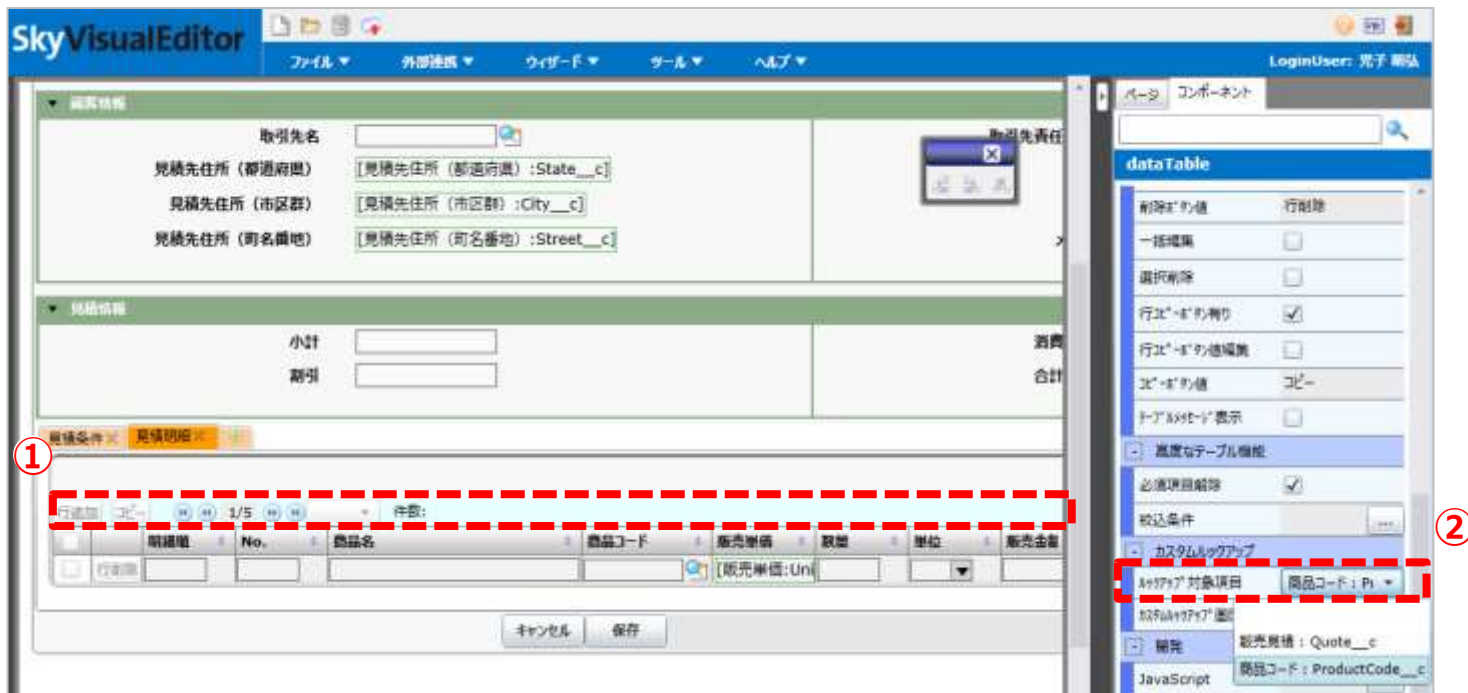
6. デプロイ後の設定（呼出し元画面への設定）

作成したカスタムルックアップ画面の呼出し元画面に作成した画面を設定します。
設定については、単一レコード選択画面と複数レコード選択画面で異なります。

複数レコード選択画面の設定は、まず①のデータテーブルを選択します。

次に、画面右側の[コンポーネント]タブ内の[カスタムルックアップ]-[ルックアップ対象項目]より、対象のルックアップ項目を選択します。

今回は、商品マスタオブジェクトのカスタムルックアップ画面を作成しており、商品マスタオブジェクトを参照する項目は、「商品コード」のため商品コードを選択します。（②）



The screenshot shows the SkyVisualEditor interface. The main window contains a form with the following fields:

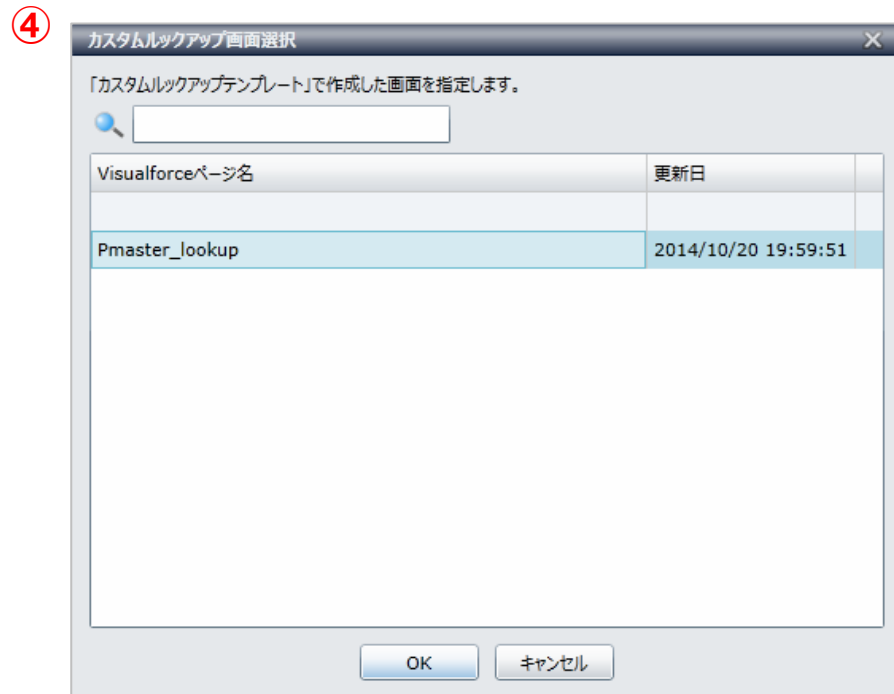
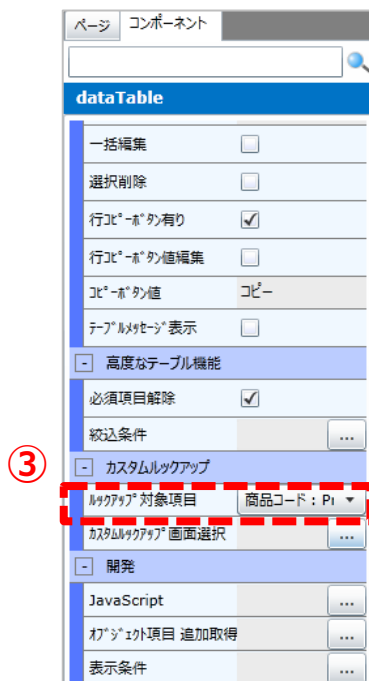
- 取引先名 (Customer Name)
- 見積先住所 (郵便府県) [見積先住所 (郵便府県):State__c]
- 見積先住所 (市区群) [見積先住所 (市区群):City__c]
- 見積先住所 (町名番地) [見積先住所 (町名番地):Street__c]

Below the form is a table with columns: 行番号, コード, No., 商品名, 商品コード, 販売単価, 数量, 単位, 販売金額. A red dashed box labeled '1' highlights this table.

On the right, the 'Component' panel is open, showing the 'dataTable' configuration. Under the 'カスタムルックアップ' (Custom Look-up) section, the 'ルックアップ対象項目' (Look-up Target Item) is set to '商品コード: Pr'. A red dashed box labeled '2' highlights this selection.

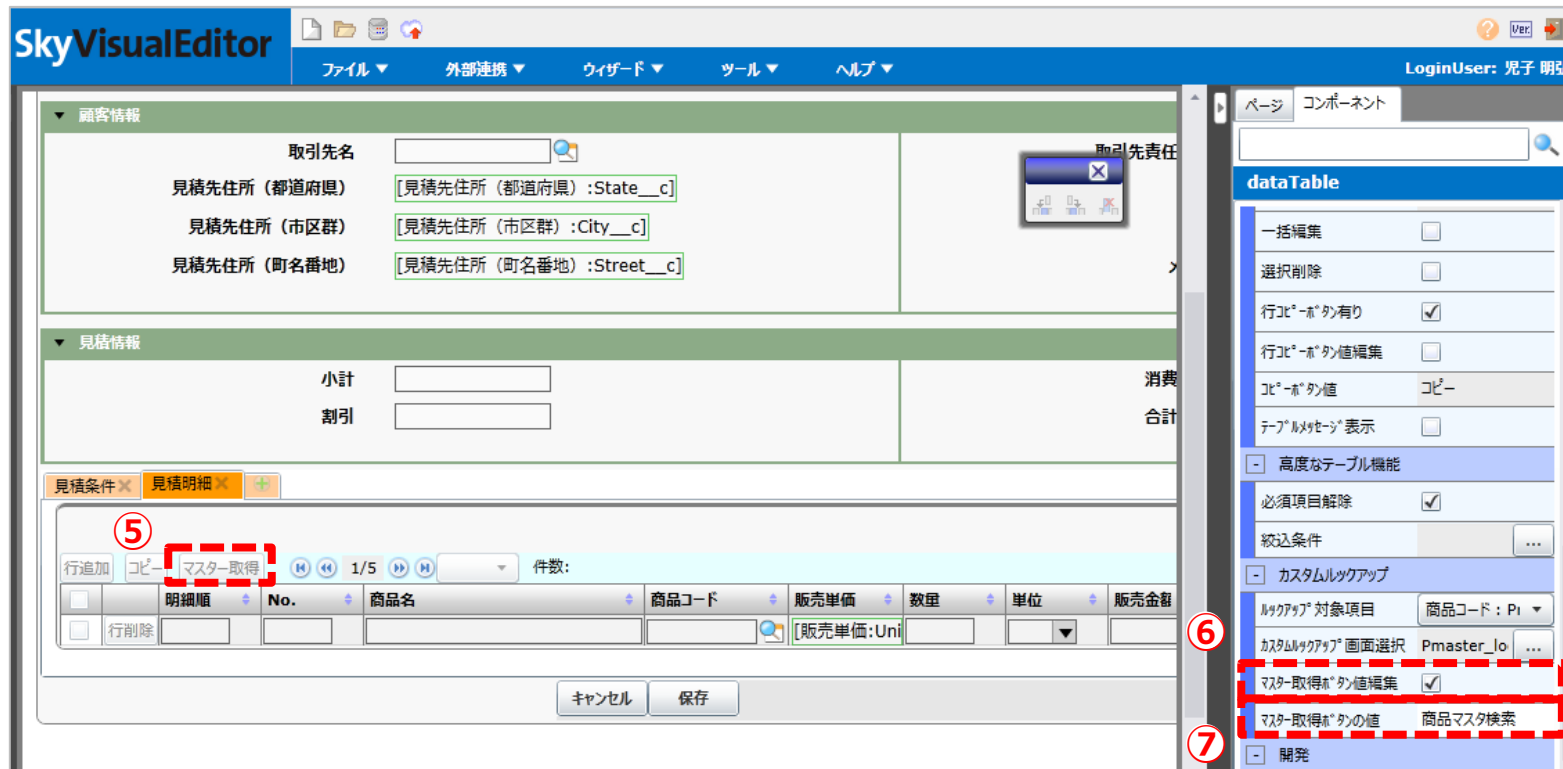
6. デプロイ後の設定（呼出し元画面への設定）

次に、③の[カスタムルックアップ画面選択]をクリックします。
 クリックすると、④の[カスタムルックアップ画面選択]というダイアログ画面が表示されますので、
 表示させたいカスタムルックアップ画面を選択し、[OK]をクリックします。
 以上で、呼出し元画面への設定は完了です。
 遷移元画面のデータテーブル内に「マスター取得」というボタンが追加されます。



6. デプロイ後の設定（呼出し元画面への設定）

最後に、追加された⑤の「マスター取得」ボタンの値を変更します。
 まず、⑥の画面右側の[コンポーネント]タブ内の[カスタムルックアップ]-[マスター取得ボタン値編集]の
 チェックボックスをONにします。
 次に、⑦の[マスター取得ボタンの値]に設定したい値を入力します。
 最後にデプロイすれば設定は完了です。



The screenshot shows the SkyVisualEditor interface with the following elements:

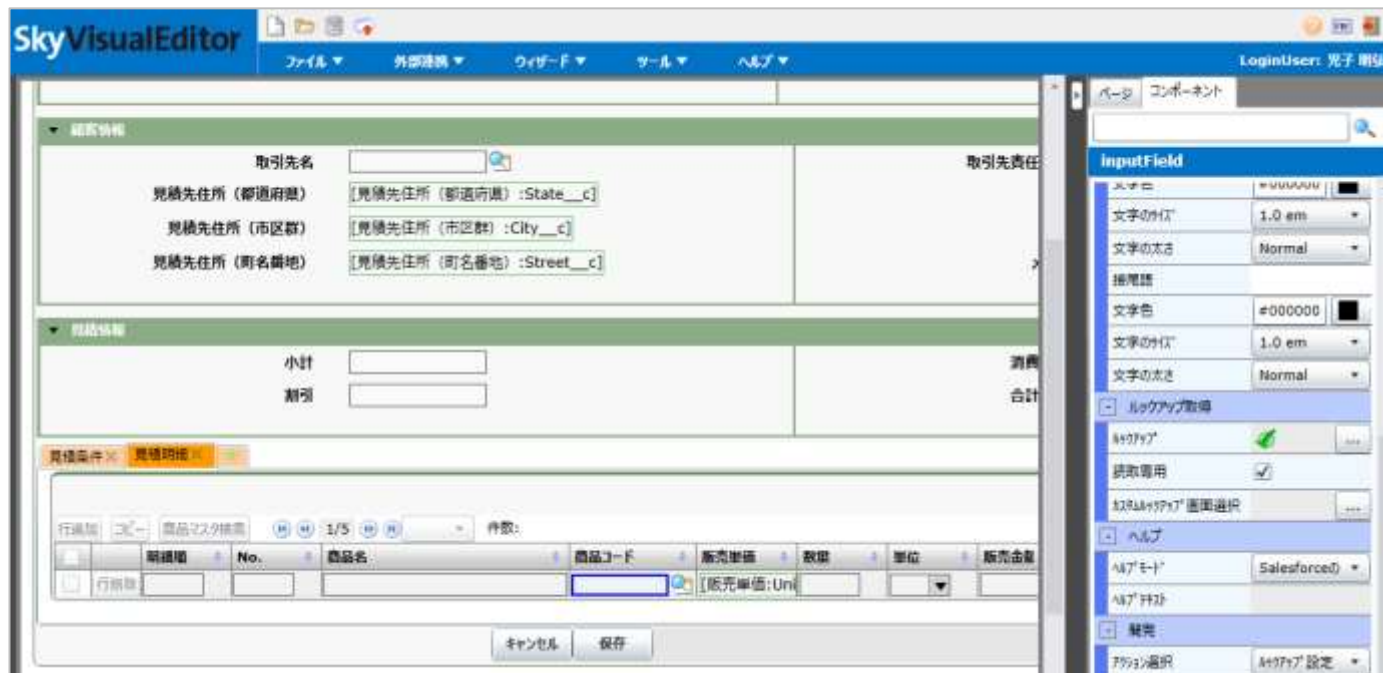
- Customer Information (顧客情報):** Fields for transaction name, address (prefecture, city, street), and a small dialog box for transaction responsibility.
- Order Information (見積情報):** Fields for subtotal and discount.
- Table View:** A table with columns for item name, number, item code, unit price, quantity, unit, and sales amount. A red dashed box highlights the 'マスター取得' (Master Acquisition) button in the toolbar above the table.
- Component Panel (コンポーネント):** Located on the right, it shows settings for 'dataTable'. A red dashed box highlights the 'カスタムルックアップ' (Custom Look-up) section, where the 'マスター取得ボタンの値編集' (Master Acquisition Button Value Edit) checkbox is checked.
- Advanced Table Function (高度なテーブル機能):** Includes options for required item exemption and sorting conditions.
- Custom Look-up (カスタムルックアップ):** Shows '対象項目' (Target Item) as '商品コード: Pi' and '画面選択' (Screen Selection) as 'Pmaster_lo'.
- Master Acquisition Button Value (マスター取得ボタンの値):** A red dashed box highlights the 'マスター取得ボタンの値' (Master Acquisition Button Value) field, which is currently set to '商品マスタ検索' (Product Master Search).

6. デプロイ後の設定（呼出し元画面への設定）

p.31～p.33までは複数レコード選択画面の設定をご紹介しましたが、単一レコードに対してカスタムルックアップ画面を設定する方法を以下でご紹介いたします。

まず、カスタムルックアップ画面を設定したい項目を選択します。（①）

次に、②の画面右側の[コンポーネント]タブ内の[ルックアップ取得]-[カスタムルックアップ画面選択]をクリックします。クリックするとp.32の[カスタムルックアップ画面選択]のダイアログが表示されますので、表示させたいカスタムルックアップ画面を選択し、[OK]をクリックし、デプロイすれば設定は完了です。



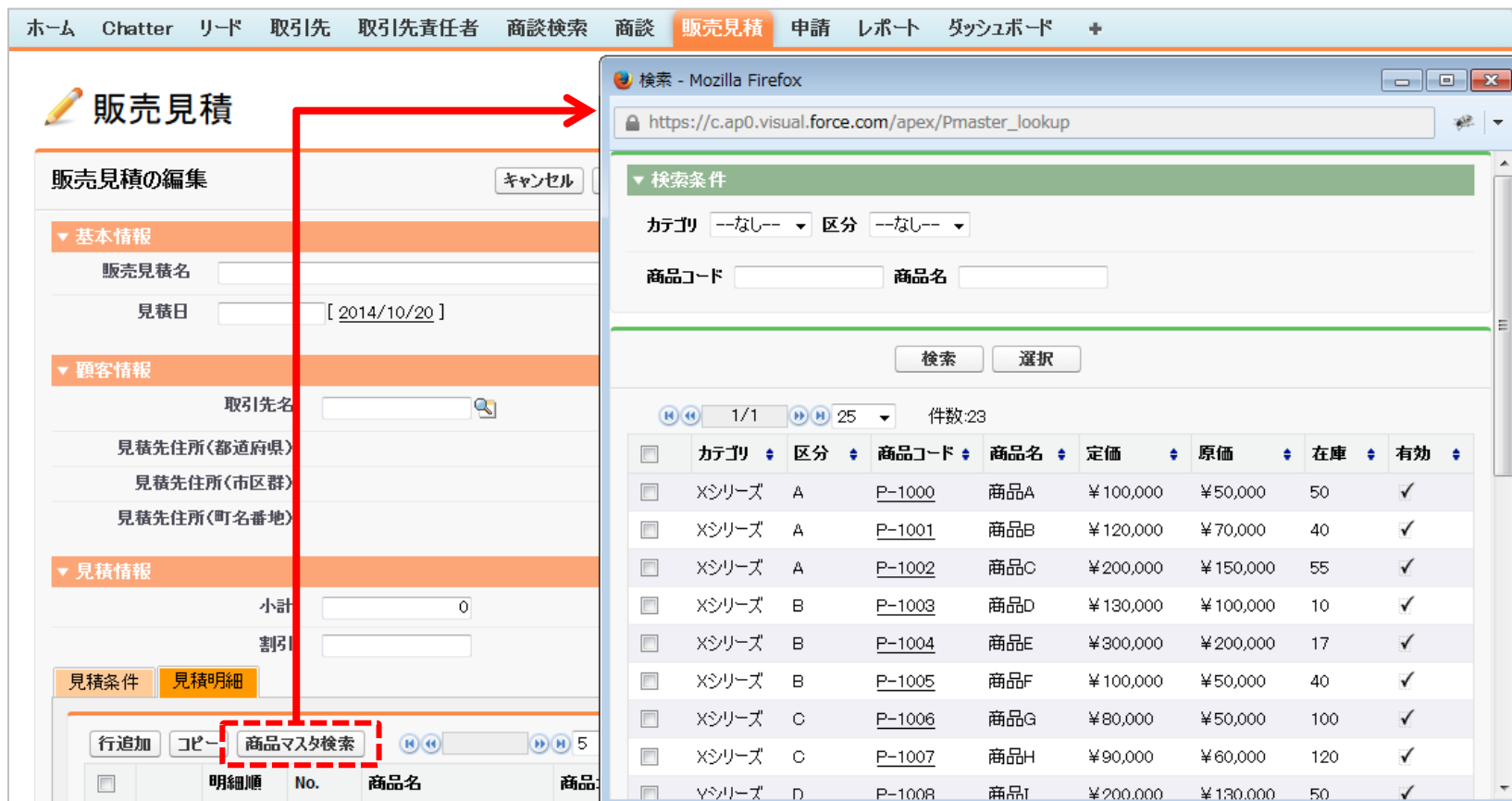
1. カスタムルックアップ画面とは

2. 見積作成画面の作成方法

3. カスタムルックアップ画面をつかってみよう

作成したカスタムルックアップ画面を使ってみよう (1/3)

p.33でデプロイした見積作成画面の[商品マスタ検索]ボタンをクリックしますと、今回作成したカスタムルックアップ画面が表示されます。



The screenshot shows a Salesforce interface with a custom lookup window open. The main page is titled '販売見積' (Sales Estimate) and contains several sections: '販売見積の編集' (Edit Sales Estimate), '基本情報' (Basic Information), '顧客情報' (Customer Information), and '見積情報' (Estimate Information). At the bottom left, there is a '商品マスタ検索' (Product Master Search) button, which is highlighted with a red dashed box. A red arrow points from this button to the search results table in the right-hand window.

The right-hand window is titled '検索 - Mozilla Firefox' and shows the URL 'https://c.ap0.visual.force.com/apex/Pmaster_lookup'. It contains a search form with the following fields:

- 検索条件 (Search Conditions)
- カテゴリ (Category): --なし--
- 区分 (Division): --なし--
- 商品コード (Product Code):
- 商品名 (Product Name):

Below the search form are buttons for '検索' (Search) and '選択' (Select). The search results are displayed in a table with 23 items:

	カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓
<input type="checkbox"/>	Yシリーズ	D	P-1008	商品I	¥200,000	¥130,000	50	✓

作成したカスタムルックアップ画面を使ってみよう (2/3)

カスタムルックアップ画面は、設定した検索条件項目の選択リストを選択することによって、ダイナミックに検索結果が絞込されます。

もちろん、商品コードなどテキストを入力し、[検索]ボタンをクリックすることで検索結果が絞り込まれます。

検索条件

カテゴリ Xシリーズ 区分 --なし--

商品コード

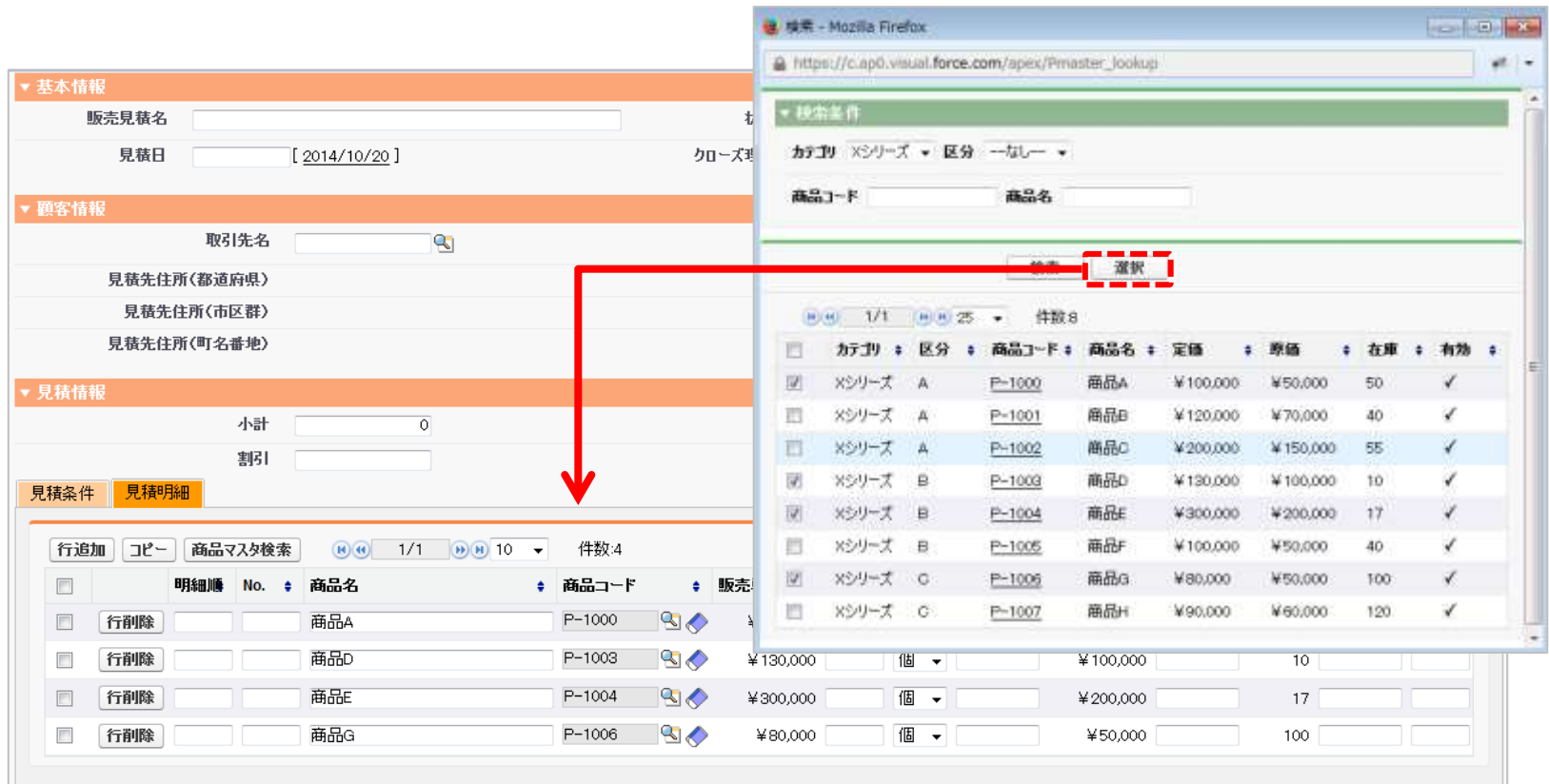
検索 選択

1/1 25 件数:8

<input type="checkbox"/>	カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓

作成したカスタムルックアップ画面を使ってみよう (3/3)

p.37で絞り込んだ検索結果のうち、呼出し元の画面（今回は見積作成画面）に反映させたいレコードのチェックボックスをONにし、[選択]ボタンをクリックすると選択したレコードが呼出し元の画面に反映されます。



The screenshot shows a web browser window with a custom lookup interface. The main application window has several sections:

- 基本情報** (Basic Information): Includes fields for '販売見積名' (Sales Estimate Name) and '見積日' (Estimate Date) with a date picker set to 2014/10/20.
- 顧客情報** (Customer Information): Includes '取引先名' (Customer Name), '見積先住所(都道府県)' (Estimate Address - Prefecture), '見積先住所(市区群)' (Estimate Address - City/Town/Village), and '見積先住所(町名番地)' (Estimate Address - Town/Village/Address).
- 見積情報** (Quotation Information): Includes '小計' (Subtotal) set to 0 and '割引' (Discount).

The lookup window, titled '検索 - Mozilla Firefox', shows search criteria and a table of results:

検索条件 (Search Criteria):
 カテゴリ: Xシリーズ, 区分: --なし--, 商品コード: [], 商品名: []

検索結果 (Search Results):

選択	カテゴリ	区分	商品コード	商品名	定価	原価	在庫	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1000	商品A	¥100,000	¥50,000	50	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1001	商品B	¥120,000	¥70,000	40	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	A	P-1002	商品C	¥200,000	¥150,000	55	✓
<input checked="" type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1003	商品D	¥130,000	¥100,000	10	✓
<input checked="" type="checkbox"/>	Xシリーズ	B	P-1004	商品E	¥300,000	¥200,000	17	✓
<input checked="" type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1005	商品F	¥100,000	¥50,000	40	✓
<input checked="" type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1006	商品G	¥80,000	¥50,000	100	✓
<input type="checkbox"/>	Xシリーズ	C	P-1007	商品H	¥90,000	¥60,000	120	✓

The main application window shows a table with 4 items:

行追加	明細	No.	商品名	商品コード	販売
<input type="checkbox"/>	行削除		商品A	P-1000	
<input type="checkbox"/>	行削除		商品D	P-1003	¥130,000
<input type="checkbox"/>	行削除		商品E	P-1004	¥300,000
<input type="checkbox"/>	行削除		商品G	P-1006	¥80,000

お役立ち情報

- ・セミナー/イベント情報
- ・サポート窓口

SkyVisualEditorの事例や製品について知る

- **11月19日（水） 16:00-17:00 「SkyVisualEditor定例セミナー」**

SkyVisualEditorを体験する、学習する

- **10月24日（金） 15:00-17:00 「SkyVisualEditor体験セミナー」**
<http://www.terrasky.co.jp/event/2014/1024-001.php>
実際にSkyVisualEditorを操作しながら、画面開発を体験できるセミナーです。
- **SkyVisualEditor標準トレーニング**
SkyVisualEditorの基本的な機能を網羅したプライベート研修です。
こちらを受講いただければ、SkyVisualEditorの基礎を十分にご理解いただけます。

SkyVisualEditorの機能/設定に関するお問合せ

SkyVisualEditorのご契約者様は、以下の専用問合せページよりお問合せいただけます。
SkyVisualEditorの標準の機能/設定に関するお問合せは無償です。
また、別途、有償サポートのプランも用意しております。詳しくは以下問合せE-Mailより
お問合せください。

契約者様専用問合せページ：<https://terrasky.secure.force.com/ProductSupport>

SkyVisualEditorのご導入に関するお問合せ

SkyVisualEditorに関するお問合せは以下お問合せフォームおよびメールアドレス、
お電話番号にて受け付けています。お気軽にお問合せください。

問合せフォーム：<https://www.terrasky.co.jp/contact/support/index.php>

問合せE-Mail：product.sales@terrasky.co.jp

問合せTEL：**03-5255-3411**

第7回 基本編 「Force.com Sitesに資料請求フォームを作成しよう」

11月18日（火） 15:30-16:00

第7回は、問合せフォームやアンケートフォームなど外部向けのウェブサイト画面を公開する際に利用するForce.com Sitesに対して、SkyVisualEditorで、資料請求フォームを作成する手順をご紹介します。

第8回 活用編 「いますぐ使える便利な機能紹介 2回目」

12月開催予定。

第8回は、SkyVisualEditorで画面を作成する際に、お客様からよくあるご質問に対するTipsを紹介させていただきます。
皆さまのSkyVisualEditorの更なるご活用およびご検討にお役立てください。